



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 グローリー株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6457 URL <http://www.glory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 広和

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 経営管理統括部長 (氏名) 田中 修

TEL 079-297-3131

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	67,255	1.2	4,172	△18.3	4,391	△20.4	2,228	△24.1
23年3月期第2四半期	66,458	3.6	5,108	93.3	5,515	46.4	2,935	32.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,844百万円 (25.4%) 23年3月期第2四半期 2,268百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	33.93	—
23年3月期第2四半期	44.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	198,126	151,113	75.6	2,279.04
23年3月期	198,019	149,781	75.0	2,260.47

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 149,705百万円 23年3月期 148,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	4.3	11,000	6.5	11,000	△0.3	6,500	4.3	98.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	68,638,210 株	23年3月期	68,638,210 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,950,368 株	23年3月期	2,950,306 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	65,687,894 株	23年3月期2Q	65,688,576 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業業績の悪化や個人消費の低迷により急速に落ち込みましたが、サプライチェーンの復旧により、回復の兆しが見え始めました。しかし、第2四半期以降、米国経済の減速懸念や欧州債務問題の混迷を背景とした円高や株安が進行するなど、景気の先行きに不透明感が増しております。

こうした状況のなか、当社グループは、『2011中期経営計画』の最終年度として、「世界的視野でビジネスチャンスをつかえ、新たな成長ステージへ飛躍する！」という中期経営基本方針の下、新製品の積極的開発と市場投入による需要喚起、海外生産・調達の拡大によるコストダウン、子会社再編による経営の効率化など、国内外において積極的な施策を展開してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は 67,255百万円（前年同期比 1.2%増）となりました。このうち、製品及び商品売上高は 50,405百万円（前年同期比 0.3%減）、保守売上高は 16,849百万円（前年同期比 5.9%増）でありました。利益につきましては、営業利益は 4,172百万円（前年同期比 18.3%減）、経常利益は 4,391百万円（前年同期比 20.4%減）、四半期純利益は 2,228百万円（前年同期比 24.1%減）、また包括利益は 2,844百万円（前年同期比 25.4%増）となりました。

セグメント別にみますと、次のとおりであります。

(金融市場)

主要製品であるオープン出納システムの販売は、従来タイプ及び中小規模店舗向けのコンパクトタイプともに前年同期並みに堅調に推移いたしました。OEM商品の販売につきましては、ATM用硬貨入金ユニットは好調であったものの、窓口用入金システムのユニットは更新需要の延伸により低調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、21,186百万円（前年同期比 1.8%減）、営業利益は、1,839百万円（前年同期比 15.6%減）となりました。

(流通・交通市場)

スーパーマーケットや専門店における設備投資の回復基調を受け、主要製品であるレジつり銭機の販売は順調であったものの、OEM商品である店舗入出金機の販売が低調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

営業利益につきましては、海外生産によるコストダウン効果等により増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、13,151百万円（前年同期比 3.1%減）、営業利益は、1,724百万円（前年同期比 46.1%増）となりました。

(遊技市場)

近年低迷していたパチスロの人气が回復基調にあり、台間メダル貸機の販売は好調であったものの、主要製品であるカードシステム等の販売は、競合他社との競争激化の影響もあり減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、10,453百万円（前年同期比 14.1%減）、営業利益は、129百万円（前年同期比 75.5%減）となりました。

(海外市場)

米州では、OEM商品である米国向けATM用紙幣・小切手入金ユニットの販売が好調でありました。アジアでは、中国を中心に紙幣整理機の販売が順調でありました。欧州では、イタリアの販売子会社 Sitrade Italia S.p.A. の買収効果により堅調でありました。

営業利益につきましては、新製品開発費等の増加により減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、15,623百万円（前年同期比 15.8%増）、営業利益は、736百万円（前年同期比 35.2%減）となりました。

その他の事業セグメントにつきましては、売上高は、6,839百万円（前年同期比 20.9%増）、営業損益は、258百万円の損失（前年同期は営業利益 84百万円）となりました。

上記金額には消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,706	26,682
受取手形及び売掛金	29,794	30,105
有価証券	22,340	27,253
商品及び製品	14,359	14,822
仕掛品	6,163	7,183
原材料及び貯蔵品	6,018	6,682
その他	8,471	8,376
貸倒引当金	△335	△308
流動資産合計	120,520	120,797
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	34,454	34,405
無形固定資産		
のれん	4,238	3,862
その他	3,885	3,799
無形固定資産合計	8,123	7,661
投資その他の資産		
投資有価証券	19,476	20,082
その他	17,040	16,529
貸倒引当金	△1,594	△1,350
投資その他の資産合計	34,921	35,261
固定資産合計	77,499	77,328
資産合計	198,019	198,126
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,362	13,193
短期借入金	11,064	10,788
未払法人税等	2,221	1,631
賞与引当金	3,903	4,026
その他の引当金	371	292
その他	9,522	9,789
流動負債合計	40,445	39,721
固定負債		
退職給付引当金	3,293	3,182
その他	4,499	4,108
固定負債合計	7,792	7,290
負債合計	48,238	47,012

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,892	12,892
資本剰余金	20,629	20,629
利益剰余金	122,267	123,154
自己株式	△5,815	△5,815
株主資本合計	149,974	150,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△312	△221
為替換算調整勘定	△1,176	△935
その他の包括利益累計額合計	△1,489	△1,156
少数株主持分	1,295	1,408
純資産合計	149,781	151,113
負債純資産合計	198,019	198,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	66,458	67,255
売上原価	41,170	41,954
売上総利益	25,288	25,301
販売費及び一般管理費	20,179	21,128
営業利益	5,108	4,172
営業外収益		
受取利息	178	180
受取配当金	412	264
その他	289	154
営業外収益合計	880	600
営業外費用		
支払利息	81	78
為替差損	335	225
その他	57	78
営業外費用合計	474	382
経常利益	5,515	4,391
特別利益		
固定資産売却益	—	3
貸倒引当金戻入額	73	40
投資有価証券売却益	—	19
リース解約損失引当金戻入額	55	—
その他	51	6
特別利益合計	180	69
特別損失		
固定資産除却損	61	57
投資有価証券評価損	200	131
退職給付費用	257	—
減損損失	358	—
その他	64	50
特別損失合計	942	239
税金等調整前四半期純利益	4,753	4,221
法人税等	1,818	1,733
少数株主損益調整前四半期純利益	2,935	2,487
少数株主利益	—	259
四半期純利益	2,935	2,228

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,935	2,487
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△215	90
為替換算調整勘定	△452	265
その他の包括利益合計	△667	356
四半期包括利益	2,268	2,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,268	2,561
少数株主に係る四半期包括利益	—	283

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	21,579	13,571	12,166	13,486	60,803	5,654	66,458	—	66,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	21,579	13,571	12,166	13,486	60,803	5,654	66,458	—	66,458
セグメント損益	2,178	1,180	528	1,137	5,024	84	5,108	—	5,108

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	21,186	13,151	10,453	15,623	60,415	6,839	67,255	—	67,255
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	21,186	13,151	10,453	15,623	60,415	6,839	67,255	—	67,255
セグメント損益	1,839	1,724	129	736	4,430	△258	4,172	—	4,172

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。